

兵庫県淡路島

教育旅行向け

“地方創生”探究プログラム

ご提案資料

兵庫県淡路島西海岸

株式会社パソナグループ

事業開発部観光営業プロジェクトグループ



About program-概要

社会課題を解決する 探究学習

地方創生の取り組みは、少子高齢化や自然災害、健康、教育、格差など現代の様々な社会課題と密接にかかわっており、地方創生に目を向けることは、**社会課題を自分事に捉えるきっかけ**となります。

地方創生は、いまや地方だけが考えなければいけない問題ではありません。「自分たちの街を自分たちで豊かにする」ための最初の一步を仲間とともに踏み出すための学習です。

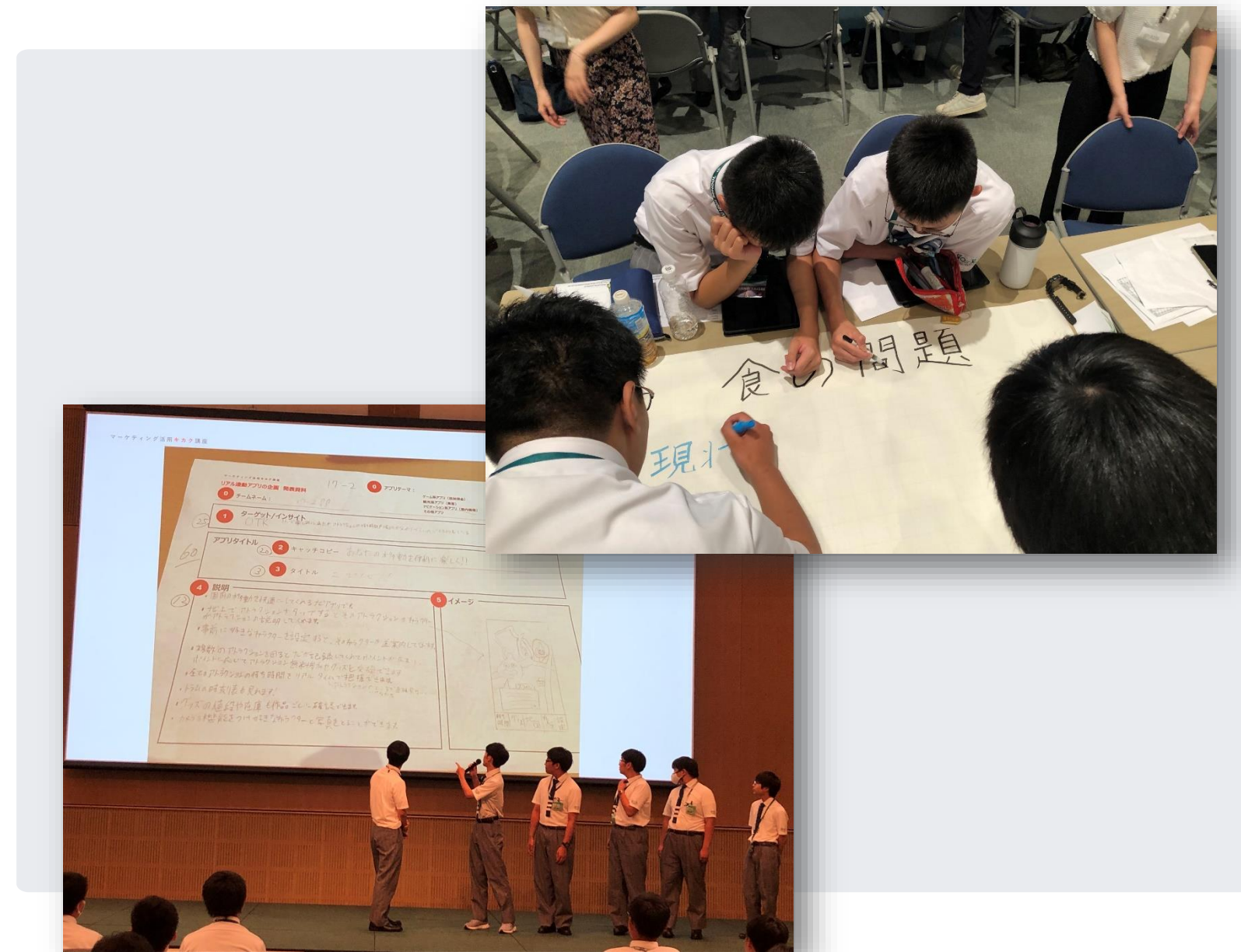


Concept-コンセプト

問題解決型学習を重視した「協働的な学び」

探究学習とは、予測困難な時代に「生きる力」を養うことを目的に、知識・技能、思考力、判断力、表現力、学びに向かう力、人間性などを伸ばすため、「**主体的で深い学び**」を実践することです。

そして、生徒が未来を生き抜くためには、仲間との**協働で創り出すシナジー**が重要です。異なる価値観、性格、能力を尊重することで「1+1+1」が「3」ではなく、「10」にも「100」にもなる可能性を感じていただきます。



Mission-生徒のミッション

「探究のサイクル」の習慣化

主体的で深い学びでは、生徒自身が自分なりの課題を設定し、
情報を収集し、情報の整理・分析をして、まとめて表現するプロセスが大切です。

課題の発見 疑問を興味に変える手助けをします

分析 根拠に基づいた仮説を立てる練習をします

検証 ホンモノを観て聴いて感じる体験を提供します

振り返り 仮説と体験のギャップを俯瞰して捉えます

以上のプロセスを何度も繰り返し深化させることで「汎用性の高い資質」を育てます



セミナー

様々な社会課題を抱える淡路島で取り組む地方創生の事例をスライドや動画を用いながらご紹介します。淡路島のホールなどの会場でスクール形式での実施や事前にオンラインで学校とつないで実施が可能です。



ワークショップ

閉校活用アイデアや観光振興アイデアなどを6名程度のグループに分かれて考えます。アイデア出しのヒントやコツをファシリテーターがアドバイスします。そして最後に全体へアイデアのアウトプットをしてもらいます。



ランチ

地方創生セミナーの前後で淡路島西海岸のリゾートレストランでランチをお楽しみください。学校様専用メニューをご用意しており、淡路島の地産地消の料理を召し上がっていただきます。



Overview-概要

地方創生探究プログラム

パソナグループは、「社会の問題点を解決する」という企業理念のもと、少子高齢化／過疎化／遊休農地／遊休施設などの数々の問題点をかかえる地方においても様々な取り組みを行ってまいりました。

セミナー（約1時間）

淡路島の地方創生を事例を交えてご紹介します。

ワークショップ（約1時間～）

テーマ（課題）に対して、仲間と協働しながらアイデアをまとめて全体発表します。

ランチ（1時間前後）

学校様専用メニューをご用意しています。

プラン	所要時間	料金（税込）	人数	内容
セミナー 地方創生を学ぶ	60分	1,100円	10名～ 100名程度 ※ご相談ください	パソナグループの取り組み事例をスライドを見ながら学ぶセミナーです。 ・パソナグループが地方創生事業にチャレンジした背景とは ・地方創生事業のターニングポイントについて
[オプション]ワークショップ 自分たちの地域を考える	60分～ (人数により異なる)	1,100円		テーマに沿ってグループワーク、発表を行います。 [テーマ例]廃校活用アイデア、観光振興アイデア、等

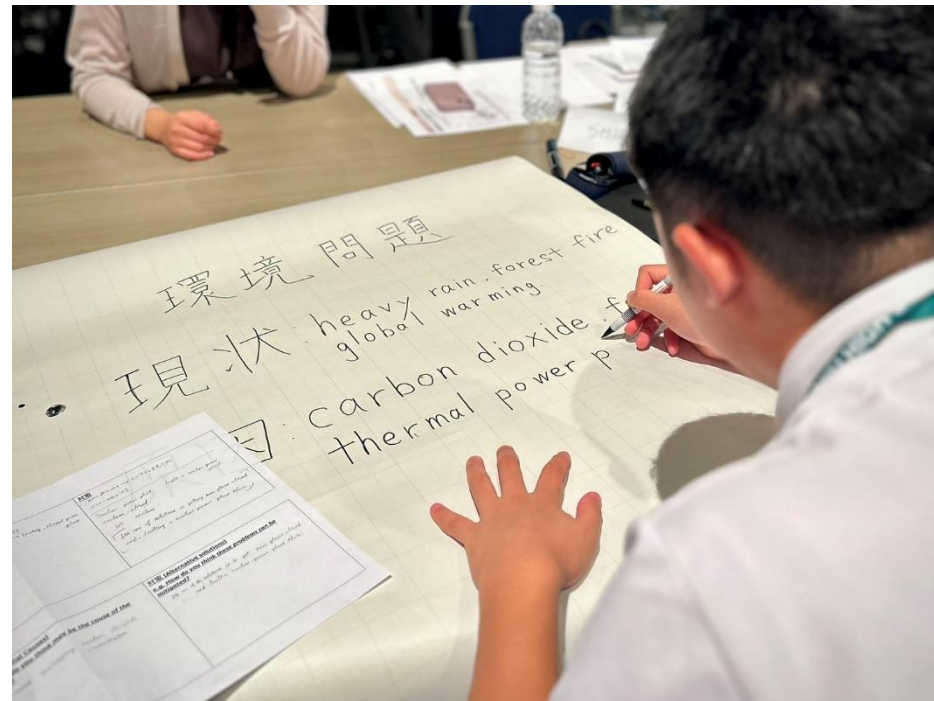
Program-流れ

「主体的・対話的な学び」の実践



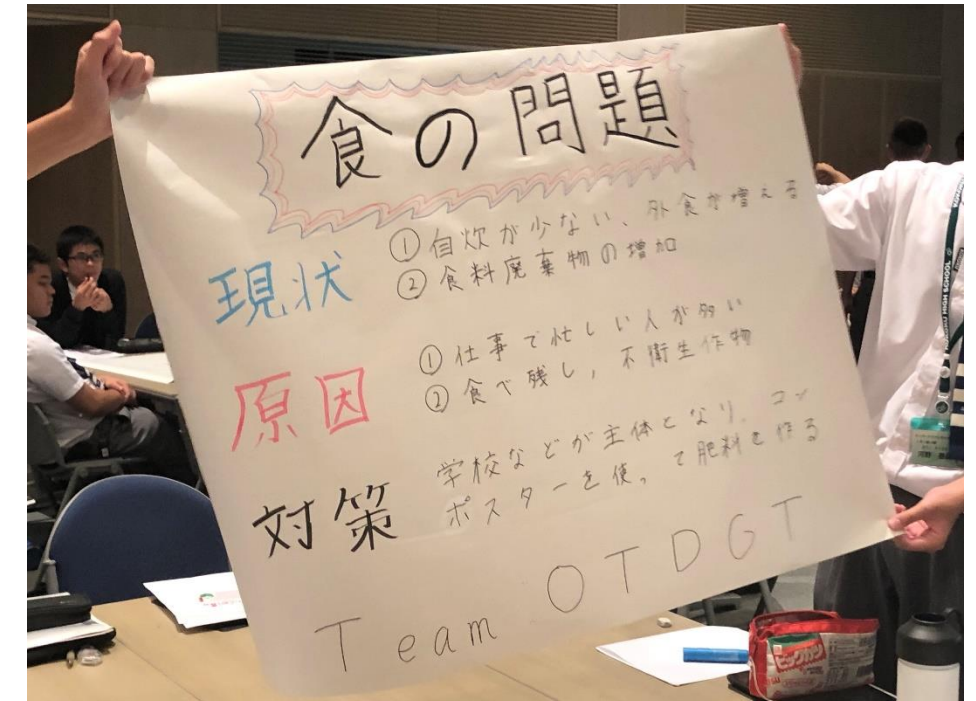
事前学習

オンラインでセミナーも可能！淡路島から地方創生の取り組みをご紹介します。日々、地方創生に挑むメンバーが「声」を届けます。



淡路島にて

淡路島に来て見てわかることがあるはず。生徒それぞれが感じるからこそ、探求学習の最大のヒントになるかもしれません。



事後学習

淡路島で実施したワークショップの成果物は、お持ち帰りいただき次の学びにつなげます。

Details-セミナーの詳細

地方創生セミナー

「地方創生を学ぶセミナー（1時間）」では、パソナグループが淡路島での地方創生にチャレンジした背景や廃校活用、県立公園の緑地活性化などの地方創生事業及びターニングポイントについてスライドを用いて説明します。

過疎化や人口減少といった社会の問題点を解決することを目指したパソナグループの施設運営やイベント開催の詳しいご紹介を通して、私たちだからこそお伝えできる本質的な地方創生の取り組みを感じていただきます。

地方創生の基本的な考え方から、地方で働き生活することの魅力をお伝えします。また、セミナーの内容が次のワークショップに活かされます。



投影スライドの一部をご紹介します。

目次

- 01 地方創生ってなに？
- 02 淡路島について伝えたい！
- 03 淡路島×地方創生の魅力を伝えたい！
- 04 地方で働き生活する楽しさを伝えたい！
- 05 みんなの地域の魅力を教えてほしい！
- 06 地方創生を仕事に

Table of
Contents

地方と都市部が抱える様々な社会課題を
「まち・ひと・しごと」で解決する



様々な社会課題

社会課題の解決を目的に地方創生に取り組む



Details-ワークショップの詳細

ワークショップ

「自分の街を考えるワークショップ」では、テーマに対して、グループに分かれてアイデア案の企画と発表に取り組みます。

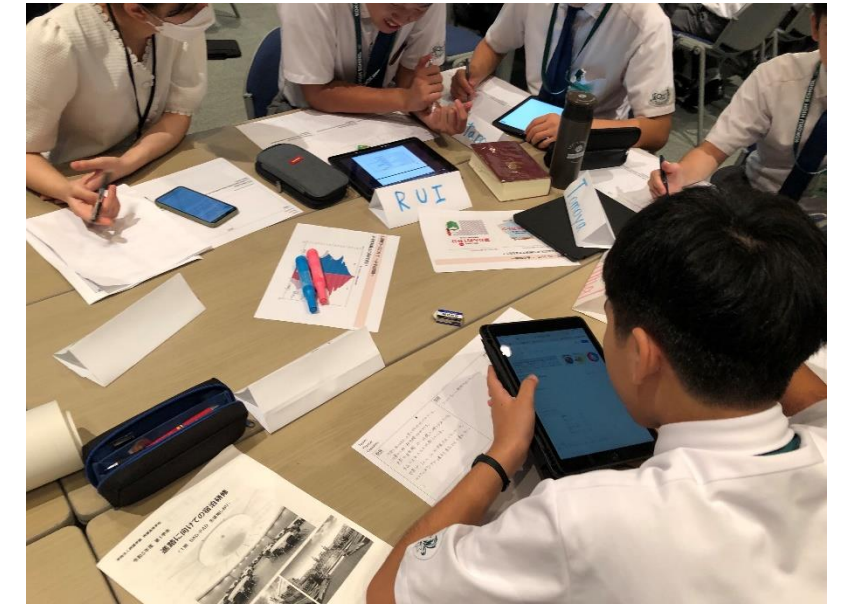
ポイントは、そのアイデアがどんな社会課題の解決につながるかを考えること。社会課題の本質を見抜いて、地域社会とお客様と働く人のWIN-WIN-WINの関係を目指します。

決められた時間内にアイデアを形にするのは大人でも難しいこと。ファシリテーターがついてアイデア出しにおける6W2Hなどのフレームワークやターゲットのインサイトを考える視点などをアドバイスします。

そして最後は全体発表でアイデアの共有をします。



投影スライドの一部をご紹介します。



スマホ、タブレット、PCの利用はOK

正しい情報
信頼できる情報

総務省などの省庁が出している情報、
新聞社などの大手メディアが出している情報、
大手企業が発信している情報などは信頼性が高い情報です。

グループワークの実施方法

自己紹介後、メンバーで役割を決めましょう。

進行役	書記（資料作成）	タイムキーパー	発表担当
意見をどんどん出していこう！	皆のアイデアをまとめていくね！	残り5分！ まとめて入ろう！	最初に私たちの班のアイデアを発表するね！

アイデアを出す 6W2H

Who: 誰が? (担当)	Whom: 誰に? (お客様)	What: 何を? (提供したもの)
How: どのように? (その手法)	【テーマ】 地元の廃校活用アイデア	Why: なぜ? (顧客要望) どんな社会課題を解決? どうしたらお客様が喜ぶ?
When: いつ? (時期)	Where: どこで? (場所・状況) 職員室は・・・ 体育館は・・・ 図書室は・・・ 音楽室は・・・	How much: いくらで (価格)

グループワークの発表方法

メンバーで全員が前に出てきて発表をしましょう。

前後のテーブルを合わせて7名~8名1チームを作ります。

テーブルの横造紙を自由に使って発表資料を作成してください。

- ①どんな施設が簡潔に!
- ②わくわくポイント!
- ③解決できる社会課題!

Workshop theme

ワークショップのテーマ例

あなたの街に閉校が生まれたらどのように利活用しますか？

その施設がどのような社会課題を解決できるのか？

どのようなターゲット（お客様）のインサイト（不安、悩み）を解消できるのか？

あなたの街の課題を見つけて地域活性化案を自由に考えよう

観光誘致、定住人口増、雇用創造、企業誘致などの側面からアイデアを考える？

オープンなテーマに対して、自分で課題を設定して取り組む過程を学ぶ

参加した生徒・先生の声

ワークショップテーマ：廃校活用

東京都私立高等学校 2年生

廃校を利用することは、自分自身とても身近でとっかかりやすかった一方で、利用方法を具体的に考えるのはとても難しかったです。実際に私の住んでいる地域でも廃校になった小学校がありました。廃校になったのは約6年前なのに現在も、校舎は何も利用されずそのまま残り、連絡通路で繋がっていた校庭が公園として開放されているだけです。そこに限らず、廃校になったのに用途が決まっていない場所が多くあることを知り、校舎をそのまま利活用する取り組みがもっと知られるべきだと思いました。宿泊施設や給食を食べれる場所、図書館など学生時代に戻った気持ちになれることを利用することが大切だと感じました。

東北私立高等学校 学年主任

机上で探究学習を実践するうえで、課題の設定や情報収集はできるが、学校では現地検証を通して生徒が実際に目で見te感じるのが難しいと思う。その中で、今回のプログラムでは、淡路島の地方創生を最前線で行き組む方々とのコミュニケーションを通じたワークショップは非常に有意義な時間だと感じた。やはり現地の人とのコミュニケーションを通じて、生徒が感じ得られる価値観はかけがえのないものだと思う。

動画で先生の声・講師の声をご紹介します

実際のセミナーやワークショップの様子とともに、学校の先生の感想や講師の想いをまとめた2分程度のYOUTUBE動画です。先生や生徒からも満足度が高くリピートをいただいています。



地方創生（淡路島）の取り組み

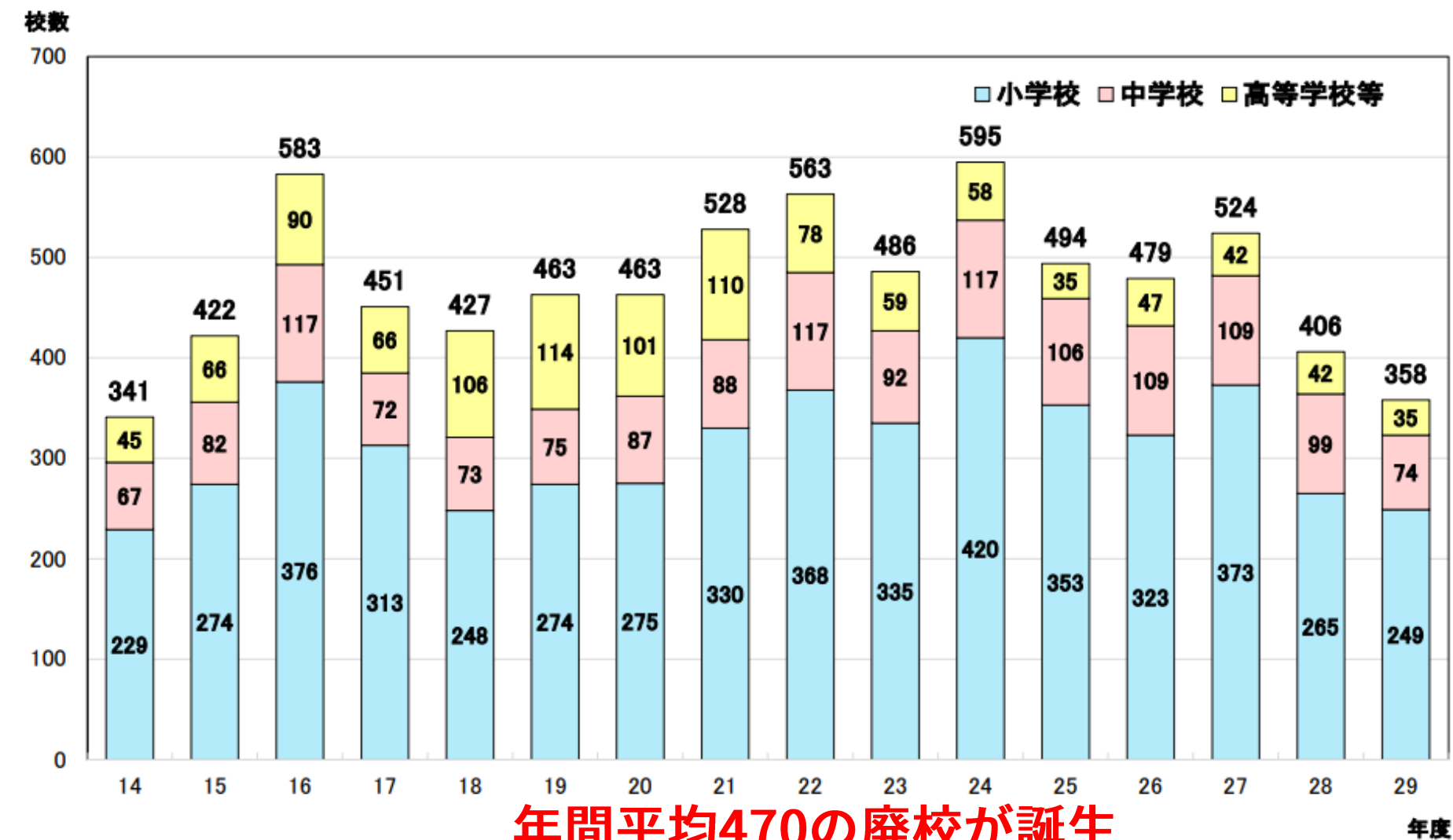
パソナグループは、2008年から農業の活性化・独立就農を目指すチャレンジファームを皮切りに、兵庫県淡路島で"人材誘致"による独自の地域活性化事業に取り組んでいます。文化、芸術、健康、食、教育など、人が集まる夢のある産業を創造し、島内で多くの雇用を創出。さらに、地域資源を活かした施設の開設や、様々なイベント開催を通して、淡路島の魅力を発信し、国内外から多くの方々が訪れています。

例）閉校活用成功事例 のじまスコーラ

閉校した小学校を再生し、「食・農・学・芸」をキーワードに2012年にオープン。地域活性の情報発信基地として、また地域の交流の場として、様々なイベントを開催しています。



毎年20万人以上が訪れるのじまスコーラ（左写真）。日本全国の廃校数のグラフ（下写真）。

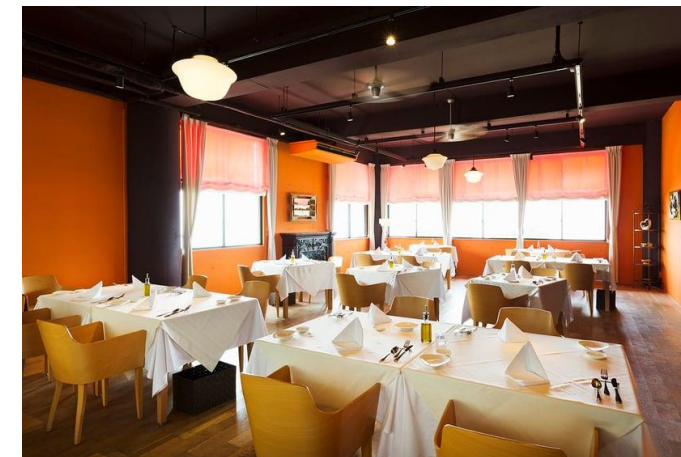
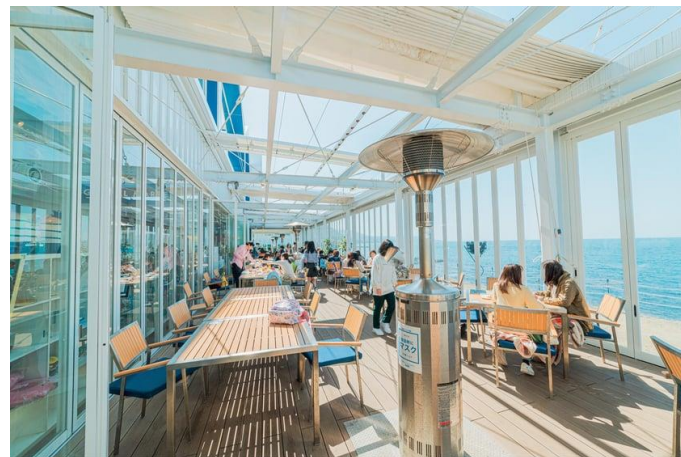


Lunch-昼食

学校におすすめの淡路島西海岸レストラン

淡路島西海岸にはバラエティに富んだグルメスポットが多数点在。リゾートアイランドに相応しいオーシャンビューの開放的なレストランや食の宝庫と呼ばれる淡路島の食材本来の味を活かした地産地消レストランなど非日常の食体験をお楽しみください。
なお、複数レストランに分かれて、最大360名程度のご案内が可能です。

生徒が本当に喜ぶレストラン！和洋様々なメニューをお選びいただけます。
2,000円前後～予算や人数に応じてご提案が可能です。
複数のレストランで提供可能な鶏モモの照り焼きセット（左写真）。
お造りや竜田揚げなどの和定食メニュー（右写真）。



Q&A-よくあるご質問

ご質問

食事（ランチ）は無しでセミナー＆ワーク
ショップだけでも可能ですか。



セミナーやワークショップの会場はどこで
すか。料金はいくらですか。



セミナーやワークショップの内容やレベルに
対象の学年制限はありますか。



ワークショップは無しでセミナーとランチだ
けでも大丈夫ですか。



ご回答

食事はマストになります。プログラムの前後でなくても前日や翌日でも構いません。

人数に応じてご案内します。40名以内であれば、無料でご案内可能です。41名以上の会場はお客様にて手配いただきます。よく利用する会場をご紹介します。

中学1年生～高校3年生までが主な対象です。またワークショップでは、スマホ・タブレット・PCの利用はOKで、とにかく「ググること」をおすすめしています。

ワークショップはオプションなので、セミナーとランチのみでも可能です。行程上お時間がない場合は、セミナーの事前オンライン学習、淡路島でワークショップとランチもご検討ください。

お問い合わせ

株式会社パソナグループ

事業開発部 観光営業プロジェクトグループ

TEL：050-3684-4874

Mail：awaji_a.sales@pasonagroup.co.jp

ウェブサイト：“淡路島観光・法人向けサイト”で検索！

